

焼物のおかげで お茶もできました

吉田地区公民館
柳 一徳さん(高島2)



焼物と盆栽を始めて4、5年になります。茶わんや皿などを人にやるとありがたがられます。近くのお寺で「お茶」もやっています。夏・冬用の茶わん、建水など、なつめ以外は自分で作ったものです。お茶ができるなんて思ってもみなかったことです。これは焼物教室のおかげですかね。

いろんな催しや教室などが開かれますが、目につくのは婦人や老人です。でも8月にあった「地域活性化」を内容とした会には、おおせいのお父さんが集まりました。何かをまとめたり、引っばったりする力は、やはり男性が絶大です。男性の参加が増えれば活動もまだまだ広がると思います。



男性が増えれば 活動も広がります

水沢地区公民館
上村シズエさん(土市1)

活動の拠点は もっぱら地区館です

飛渡地区公民館
橋本 幸栄さん(新水)



みんなの職場が地区外ですから、地区での生活にズレができるんです。そんなこともあり地元をゆっくり考える時間をもとうと、若手で「地域おこし青年会議」という会を組織しました。活動の拠点はもっぱら地区館です。事業の際、知らない部分などの助言もしてもらい大助かりです。

手芸、大正琴で月2回ずつ通っています。部屋はきれいで広く、とてもありがたいと思っています。去年の冬、講堂をゲートボールに使わせてもらいましたが、薄い敷き物ですからうまくいきませんでした。人口芝でもあればできるのではないのでしょうか。冬は体を動かす機会がないんです。



冬、ゲートボールに 利用できれば

川治地区公民館
品川 トリさん(山本3)

「出前講座」は すばらしいですね

中条地区公民館
岩田 清吉さん(中条旭町)



地区館の運営委員になって約10年です。日ごろ感じていることが3つあります。青年層の参加・利用度が少ないこと。地区全体にかかわる講座や講演会などが欲しいこと。もうひとつは各地の集会施設での「出前講座」の開催。これは地区館の利用者を増やすためにも続けるべきです。

お花、料理、俳句、版画などの教室に参加してきましたが、参加者が少なくもったいないですね。例えば、参加した人が近所に帰って教え合うシステムをつくるとか、魚屋さんや肉屋さん先生になっていただいて1日料理教室を開くとか。時間もとりませんし、ご婦人も参加しやすいのでは。



参加した人が 教え合うシステムを

六箇地区公民館
柳 敏子さん(麻畑)

気楽に使える 「茶の間」の雰囲気です

下条地区公民館
村山 良夫さん(為永)



体育協会がよく利用しますが、満室のことしばしばでホールを使ったりしています。地区館の良さは、気楽に使える「茶の間」的な雰囲気です。欲を言えば、広い駐車場があればと思います。地区全体の会議があるとお手上げですね。地区も広く、遠い人はどうしても車になりますから。

教室、学級 講座、図書… きつと何か が生まれます

教室、学級、講座 世代ごとの「生涯教育」をしています

まさに戦後の食糧難の時代…

昭和二十二年十一月、水月庵（昭和町三）に間借りをして公民館が開館し、今年で満四十年になりました。現在、本館、地区館、分館で、それぞれ地域の学習・文化活動の拠点として広く利用されています。

十一月七日には「公民館設置四十周年記念集会」が開かれました。また集会二日前の五日には、優良公民館として三回目の文部大臣表彰を受けました。

この記念すべき年に当たり、私たちと公民館のかかわりについて考えてみたいと思います。

表紙と二〇二、三六では、利用者の皆さんの声と公民館活動の内容を、つぎの四、五、六では、記念集会でのシンポジウムと四十年のあゆみ（年表）をとりあげてみました。

市内を八地区に分けて、本館、地区館（七）、分館（二十九）の合わせて三十七の公民館で活動を進めています。生涯教育時代を迎えている今日の公民館に求められている役割は、時代とともに変わってきています。

こうした中、地域に根ざした学習活動等の拠点として位置づけ、子どもからお年寄りまでの生涯の各時期を対象とした教室、学級、講座や、図書活動（図書室、自動車文庫、こども号など）、芸術・文化活動（市美術展、公民館まつり、文化祭、市民音楽祭など）等の幅広い活動を進めています。

だれでもが楽しみながら学べる教室、学級、講座が毎日のように本館、地区館で開かれています。

例えば本館をみますと――

■幼・少年 ―― 本に親しむ「お話のへや」、夏休みいろいろなことを体験する「チビっ子公民館」

■青年 ―― 映画鑑賞、絵画、焼物、写真、演劇、などのコースが

ある県内唯一の「青年学級」

■婦人 ―― 年金、老人心理、介護など老人問題を学ぶ「婦人学級」

■家庭 ―― 子育てや思春期の子どもたちへの接し方を考える「家庭教育学級」

■成人 ―― ぐらしの健康・法律、食べもの、家庭・地域新聞などを学ぶ「成人講座」や跡取り問題を考える「市民大学講座」

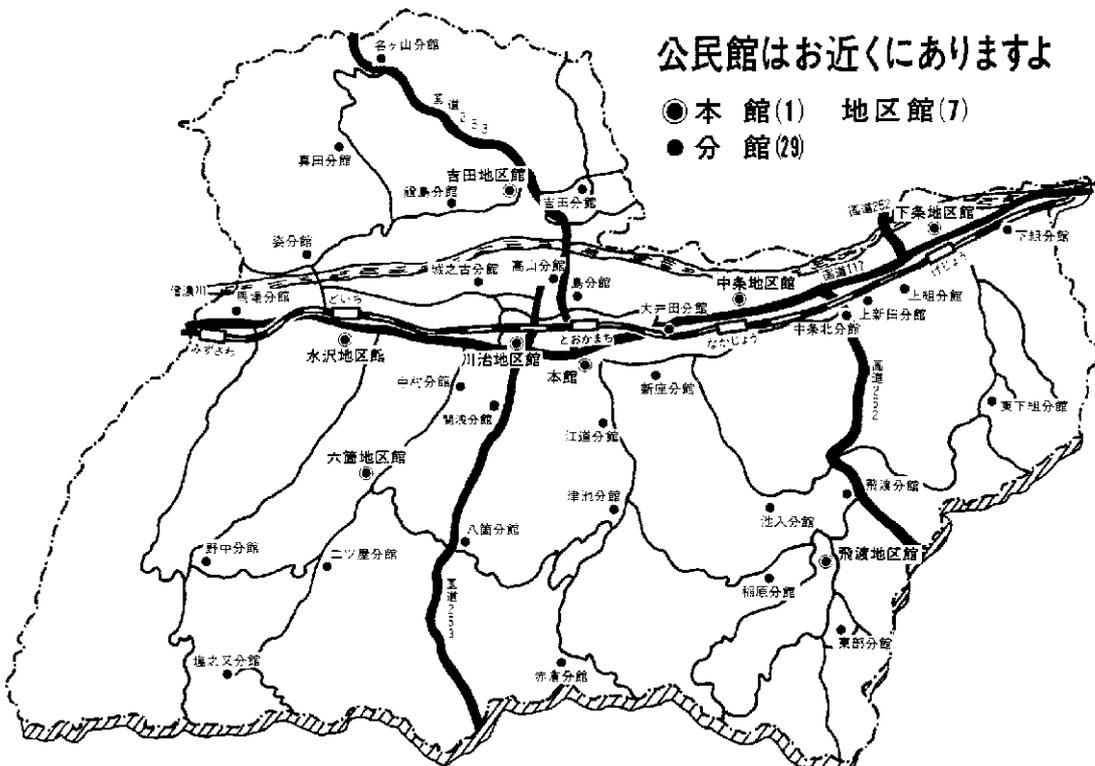
■老人 ―― 焼物、俳句、詩吟、写真などを楽しむ「高齢者学級」本館だけでもこれだけ盛りだくさんのメニューがあります。

一人ひとりが、職場や学校を離れて公民館活動に参加することは何かしら得るものがあるはず。今回お話をうかがった皆さんも同じようなことを言っていました。

テレビ講座、通信教育が盛んなのも生涯教育が大切だからこそでしょう。ぜひ一度、公民館とかわりをもつてはいかがでしょうか。きつと何かが生まれます。

公民館はお近くにありますよ

●本館(1) 地区館(7)
●分館(29)



技術よりも
趣味、健康づくりです



小海 喜茂登さん
(稲荷町3南)

高齢者学級で焼物と写真をやっています。圧倒的に女性が多いんです。よく誘いますが「不器用だから」と言うんですね。だから私は「技術よりも、趣味づくり、健康づくりです」と言うんです。時々、青年学級などの若い人との交流の機会があればより充実した学級になると考えています。

1年目は焼物づくりと星座観察、2年目はおじいちゃんとおばあちゃんとおじいちゃんとおばあちゃんとカキッポやあんぷづくり。みんな初めて体験、ほかの学校の人も友達になれた楽しい「チビ子公民館」でした。来年は中学生、中学生も参加できる「デカツ子公民館」ができないかな。

できないかな
「デカツ子公民館」



庭野 加奈子さん
(田中町西 十六北)



本館(☎57-5011)と「翔炎(しょうえん)」の像

話題性のある
コースも考えてみたら



岩田 重信さん
(上町)

成人講座の焼物です。何年もやっている人もおり、教えてもらえるという反面、作品づくりの内容が違い戸惑いも感じています。参加資格を区切ることも考えてみたらどうでしょうか。それに話題になっているもの、例えば「超電導」などのコース。参加者層が広がるように思いますが。

婦人学級が7月で終わり、今は成人講座「くらしの健康」に出ています。茶飲み話にすると、「私もいけばよかった」と言う人がいるんですが、講座は難しいという先入観があるんです。PR方法の工夫も必要じゃないでしょうか。図書室もよく利用しますが、もう少し広げればと思っています。

PR方法の
工夫も必要でしょう



坂井 真治さん
(学校町1)

今回の受賞は、昨年進められた老後問題を考えた「婦人学級」や

全国でもまれな
30回目の文部大臣表彰を受ける

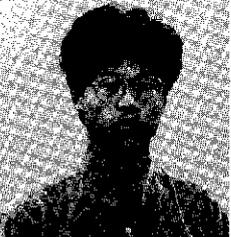
今年度の優良公民館(全国三十五館)として、昭和四十一年、五十二年につづいて全国でもまれにみる三回目の文部大臣表彰を受けました。表彰式は十一月五日、東京国立教育会館で行われ、榑沢公民館長と樋口熊蔵公民館運営審議会会長が出席しました。

胎児、幼児、児童問題を話し合った「家庭教育学級」の活動等が認められたものです。

ともすれば参加者は聴くだけになりがちなか中、「聴く学習から話し合い、調べ、まとめる学習へ」と方法を変えながら活動の効果をより高めようとしています。

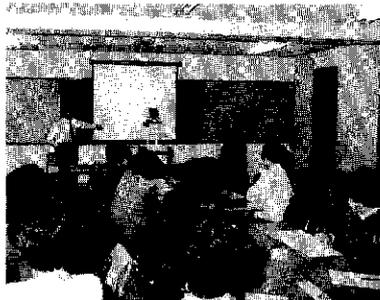
本館と地区館がすべて独立した施設、運営方法、数多い事業など、

学級の運営
分散で、新鮮さを



坂井 真治さん
(高田町3東)

キャンプがたくて青年学級に入りました。コースは映画鑑賞です。就職して2年目、初めての職場が十日町でしたから(新潟市出身)、学級の友人に仕事先などで会うとうれしいですね。学級の運営ですが、少数の人が仕事をかかえるのではなく分散すればと感じます。新鮮さができますよね。



皆さんとても熱心(家庭教育学級)

人口比から見ると県内トップクラスの公民館活動だと評価されています。

こどう生かすか



司会/桑原昭三さん
(十日町小学校長)
堀之内町在住

私たちの生活に情報化、国際化などいろいろなものが入り込んでくる今、これからの「公民館の姿」は非常に難しい問題であり、また問うべき大切な課題です。四人の先生に四十年を振り返り、将来を展望していただきたい。



高橋ハナさん
(国際婦人教育振興会)
副会長、新潟市在住

昭和二十三年から四十年まで、県教育委員会で成人教育を担当した。この間、調査研究などに際して資料提供をはじめ大変にお世話になった。資料がとてよく整理されていた。公民館が優れたあゆ



佐野良吉さん
(郷土史家)
稲荷町3東

昭和二十一年に国が示した「公民館運営のしおり」によれば、公民館は①住民の親ほくを図る社交の場②文化・教養を深める学習の場③地域振興を担う拠点とされ、当時、これらの活動は「公民館運

「公民館運動」は地域づくりの活動である

動」と言われていた。

公民館草創期の特色は地域振興の拠点、町づくりの母体になるんだという考え方が強くだされてきた気がする。

開館早々、「十日町の未来」と題し、大洋紙に施設、道路、流雪溝などをイラスト化した十年後の町づくりを掲げた。町づくりの一つの成果が、雪まつりだと思ふ。社会教育法が制定、公民館の社

会教育施設としての性格付けが薄

され、公民館運動という言葉が薄れてきた。個々の市民の学習活動の場であることは当然であるが、地域の中の公民館であり、公民館活動である。地域の共通の課題をみんなと一緒に学んで学習し、よ

りよい市づくり・地域づくりを大いに期待している。これからは施設等の充実と職員の養成については十分に配慮いただきたい。

グループにまで育て上げる婦人教育が大切

「これなら、私は勉強しなければならぬ」といった気持ちを持って、地元の教育、老後の生活など、いろいろな問題の中から「これを私たちは」というような考えるグループづくりである。そしてグループ同士が交流し、協力し合うことができれば十日町が、公民館がもっと伸びていけるような気がする。

区館の設置、一つは専任職員の配置にあったと考えている。十日町市公民館のこれからの「婦人教育の生き方」について考えてみるに、婦人教育は婦人にかかわる諸問題を解決していく力を身につけることがねらいである。十日町でも地域に合った講演会、学級講座などを開いてきたが、もうひとつ掘り下げていただきたい。



▲飛渡地区館 (☎59-2032)



▲中条地区館 (☎52-2748)



▲川治地区館 (☎52-2223)



40年のあゆみ

水月庵公民館 (26年1月)

- 年・月 できごと
- 22・11 ▼十日町公民館を昭和町3・水月庵に開館する
- 23・3 ▼青年講座(現在の青年学級)を開設する
- 24・2 ▼下条、吉田、水沢、中条、一六箇、川治に公民館(現在の地区公民館)を開館する
- 11 ▼優良公民館として県教育委員会より表彰される
- 26・1 ▼文部省より青年学級の研究指定を受ける
- 11 ▼県教育委員会指定の公民館研究発表会を開催する
- 29・6 ▼飛渡地区館を開館する
- 33・1 ▼文部省より婦人学級開設の委嘱を受ける
- 34・1 ▼NHKよりテレビ研究の委嘱を受ける
- 38・11 ▼青年学級が県教育委員会より表彰される
- 41・9 ▼青年学級誌「炎」が文部

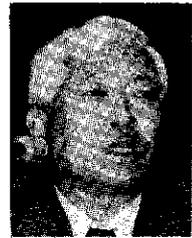
公民館40年のあゆみを明

記念シンポジウム

11月7日、市民会館ホールで公民館設置40周年記念集會が行われました。1部・記念式典では、長年務められた講師の皆さん、永年勤続役員・職員（1団体9個人）に感謝状が贈られました。

つづく2部では、公民館活動に深いかかわりをもつ4人の皆さんによる「公民館40年のあゆみを明日にどう生かすか」と題した記念シンポジウムが開かれました。発言要旨をお知らせします。

地域に密着した館運営をさらに拡充すべき



田村達夫さん
(前公民館長
(中条旭町))

開館以来、地域にとけ込んだ活動を進めてきたことが今日の公民館をつくり上げた。各地域で公民館は一つの寄り所、学習・文化活動のセンターになっている。この地区館中心の地域に密着した運営

教育の仕事は「百年の計」、時間がかかる

は、今後さらに拡充されるべきだ。このことをまず思う。つぎに公民館事業の中核に青年学級がある。昭和二十八年に青年学級振興法ができ、各地の公民館が画一的になっていった中、十日町の実情や青年たちの生活実態に合わせた手づくりの学級を進めてきた。今では県内唯一という青年学級も来年は四十年を迎えるが、学んだ七千人の人たちと大いに祝

うべきであると思う。四十周年という節目に当たり、もう一度地域を見つめて、各地域の実態と課題の中から事業を組み立てる努力をしてもらいたい。初心を忘れないでいただきたい。地域性こそが公民館の生命である。各地区で「味自慢」などの特産づくり運動も進めていただきたい。そこからまた地域の活性化が生まれけると感じている。



横山宏さん
(早稲田大学教授
(東京都杉並区在住))

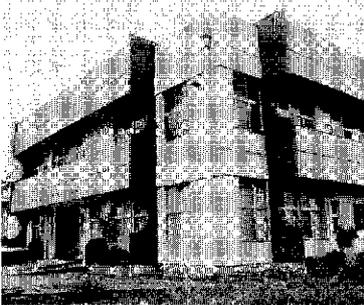
十日町市公民館とのかかわりは昭和三十年から。ここで社会教育と農村の勉強をすべてさせていた。当時、お母さんたちに文を書くことを勧めていた「生活記録の運動」には心うたれた。

私が今までのかわりの中で学んだことは①他市町村の公民館では原点が崩れてきている中、頑固なまでに原則を守ってきたこと。②青年を大切に、育ててきたこと。③地区館の設置など、財政事情の厳しい中で初期の計画を焦らず着実に進めてきたこと。④全館に職員が配置されていること。⑤パンフレット、たよりなど、資料活動が優れていることです。

最近、どこの公民館も同じ顔になってきているが、十日町だけは独自の「顔」を持ち続けていた。この数年来「行政改革で公民館、社会教育行政も厳しい状況にある。しかし教育の仕事は昔から「人をつつるのは百年の計」と言われているように、教育は時間がかかり、手抜きができないことを考え直していただきたい。



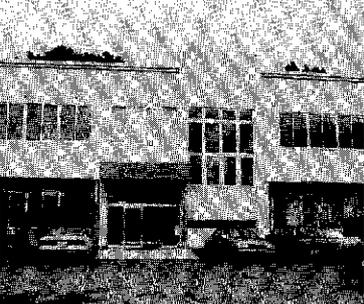
▲下条地区館 (☎55-2004)



▲吉田地区館 (☎52-2874)



▲六箇地区館 (☎52-5434)



▲水沢地区館 (☎58-3101)

- 9 ▼ ジュニア青年学級誌「あら波」が全国青年学級振興協議会賞を受ける
- 11 ▼ 優良公民館として文部大臣表彰を受ける(一回目)
- 46・9 ▼ 十日町公民館が竣工する
- 47・3 ▼ 「十日町の社会教育」第一集を発行する
- 4 ▼ 公民館利用団体連絡協議会が発足する
- 8 ▼ 第21回中越公連研究大会を開催する
- 8 ▼ 飛渡地区館が竣工する
- 49・8 ▼ 自動車文庫「こだま号」が巡回を始める
- 50・12 ▼ 中条地区館が竣工する
- 52・2 ▼ 川治地区館が竣工する
- 11 ▼ 公民館設置30周年記念式典を挙げる
- 52・12 ▼ 下条地区館が竣工する
- 53・7 ▼ 青年学級「演劇コース」が全国青年大会で創作脚本賞を受ける
- 11 ▼ 優良公民館として文部大臣表彰を受ける(二回目)
- 55・8 ▼ 吉田地区館が竣工する
- 56・3 ▼ 六箇地区館が竣工する
- 60・11 ▼ 水沢地区館が竣工する
- 62・11 ▼ 優良公民館として文部大臣表彰を受ける(三回目)
- 11 ▼ 公民館設置40周年記念集會を挙げる

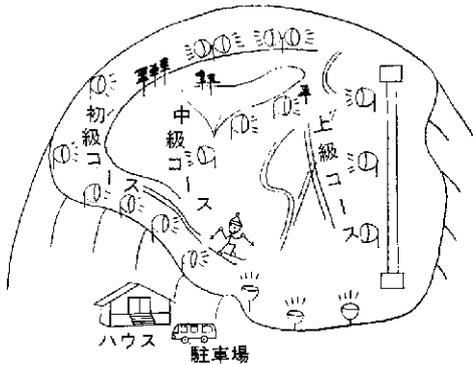
ナイタースキーを楽しもう

市民スキー場

今シーズンから「中級コース」ができました。ナイターも全コースでできます。

※問い合わせ 十日町リフト(株) (☎57-5886) か体育課 (☎52-4377) へ。

リフト料金	1回券	130円
	17回券	2,000円
	1日券	3,000円



12月12日(土)オープン

上越国際当間スキー場

第2ゲレンデと4人乗りクワットリフトのある第4ゲレンデを造成、雪質も県内トップクラス。一段とダイナミックなスキーが楽しめます。

※問い合わせ 当間スキー場 (☎58-3291) へ。

リフト料金	1回券	200円、300円、400円
	11回券	2,000円
	1日券	3,500円

「無料送迎バス」ご利用ください

運行期間 = 12月28日(月)~63年1月3日(日)までの毎日
1月4日(月)~3月31日(木)の間の日曜日・祭日

運行区間 = 十日町駅~本町3~本町2~本町1~山本4~川治小学校前~大黒沢~伊達上口~土市街角~当間入口~当間スキー場

十日町駅前発	当間ゲレンデ着	当間ゲレンデ発	十日町駅前着
8:30	8:55	15:00	15:25
10:30	10:55	17:00	17:25

さらに整備されて

「スキー場」がオープン

上越国際スキー場

塩ノ又コース

パノラマ第2リフトで、民宿の玄関先まで快適に滑れる温泉スキーが楽しめます。

※交通 上越国際当間スキー場からリフト乗り継ぎ

※施設 リフト1基

※問い合わせ 上越国際当間スキー場 (☎58-3291) へ。

中峰スキー場

家族で楽しめるスキー場、疲れたら暖かなロッジ中峰でちよつと一休みです。

※交通 下条駅から東側へ徒歩で15分

※施設 ロープ塔3基(土・日祭日運転、ただし団体の場合は平日運転も可)

※問い合わせ ロッジ中峰 (☎55-2825) へ。

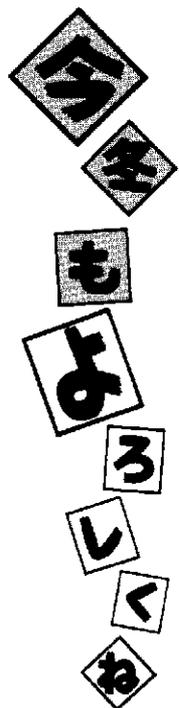
桂スキー場

ゆるやかな斜面、小さな子どもさん連れにはうってつけのゲレンデです。

※交通 魚沼中条駅から東側へ徒歩で15分

※施設 ロープ塔2基(土・日祭日運転)

※問い合わせ スキー場 (☎57-3478) か魚沼酒造(株) (☎52-3017) へ。



道 路除雪、消雪、パイプ流雪の担当は、今年から克雪都市計画課克雪事業係(☎57-3111内線272・274)です。除雪の連絡は代表者を通じてこちらへご連絡ください。

除 雪中は危険
①除雪機械に近寄らない。
②誘導員の指示に従う。

か らのりまふ
昨年から使っている、荷台枠に「十日町市排雪専用運搬車」と書かれたタンパカー(20台)は、能率アップを図るため、排雪専用の条件つきで使っています。一般車両はかさ上げできません。

無 断駐車禁止
道路除雪の邪魔です。車もイタミますよ。

コ 目撃で注意
除雪の雪に混じって吹き飛ばされ、空き缶・瓶が春先の畑や田に顔を出します。大変危険です。ポイ捨てはいけません。

「第38回雪まつり」決算を報告します

第38回雪まつりの決算（決算期間：61年8月1日～62年7月31日）報告をします。収入5,416万4,681円、支出5,387万5,230円となり、差し引き28万9,451円が繰り越されます。第39回雪まつりは来年2月12・13・14日、準備を進めています。来年もご協力ください。

	項目	決算額(円)	説明
収入	委託料	19,400,000	市委託料
	寄付金	20,190,000	
	負担金	7,400,000	織物組合より
	雑収入	7,094,829	入場料、広告料 ほか
	繰越金	79,852	前回より
	計	54,164,681	
支出	総務費	6,700,028	会議費、施設使用料、札幌交流費、ミス雪まつりコンテスト、パネル制作費 ほか
	企画費	193,160	企画書ほか
	宣伝部会費	3,286,110	パンフレット、ポスター、広告料、テレビスポット ほか
	行幸部会費	1,027,374	聖火リレー、前夜祭行事、開会式 ほか
	ひろば部会費	2,796,710	ひろば保険料、ひろば協賛費 ほか
	カーニバル部会費	36,000,000	企画演出費、会場製作費
	雪の芸術展部会費	3,410,243	賞品、賞金、看板、写真記録 ほか
	交通部会費	391,605	協力隊謝礼、交通看板 ほか
	食品衛生部会費	70,000	いっぷく広場、看板 ほか
		計	53,875,230



「冬の十日町へぜひ」新宿駅東口広場で

新宿駅、渋谷駅で

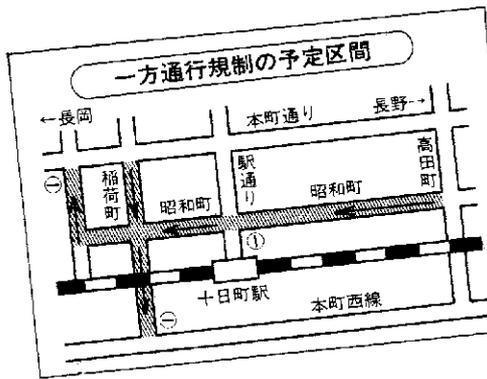
「雪まつり」「スキー場」をPR

本格的な冬のシーズンを前に、「雪まつり」「スキー場」「きもの」を大々的にPR——十一月二十一日、二十二日の両日、若者の街である新宿駅東口広場と渋谷駅南口で駅利用者を対象に観光キラパンを行いました。

市、観光協会、旅館組合、スキー場、ミス雪まつりのキラパン隊十三人は、雪まつりや当間スキー場などの観光パンフレット（二千枚）を配布。また旅館組合のスキ

キー宿泊割引券（四千枚）と特産のそば（千五百束）などをプレゼントしました。

雪まつりとスキー場には予想以上の関心が寄せられました。この冬はきつと訪れてくれることでしょう。観光客の皆さんに会ったときは、十日町らしい温かな気配りをお願いします。訪れた人へのサービスは、口コミによりキラパン以上の観光PRの輪が広がっていきます。



積雪 積雪状況により、今冬も臨時的に一方通行になります。また運転をするときは安全かつ水はねなどに注意を。

目印 目印をして雪に埋もれません。消火栓へいなど大切なものには目印を。

雪 下ろしは万全に

①屋根雪を道路に投げ捨てることは禁止です。やむを得ず捨てたときはすぐに片づけてください。

②毎年、転落事故が起きています。十分に注意を。また作業を請け負う事業者の方は、十分な管理をお願いします。

消パイ 消雪パイプの運転休止時間は午後2時30分と4時5時の2時間です。冬場は地下水位が下がります。水は大切に使いましょう。

踏切り 踏切りの通行止

冬場、線路の除雪をしやすいよう、12月15日～来年3月31日まで踏切り道板を取り外し通行止にします。

（踏切り箇所）宮前、第2大田島、伊達、塩手窪、第1川治、第2川治、五軒新田、坪野、中条新田、飛渡、新光寺

健康づくり祭典

雪・健康づくりフェア」が今月5・6日、訪れました。今回は「めざせ克雪・つ闘いは日ごろの健康づくりと体力づみ合わせた企画。克雪会場では、や実演が。一方、健康づくり会場彰式や記念講演が行われました。

スポット

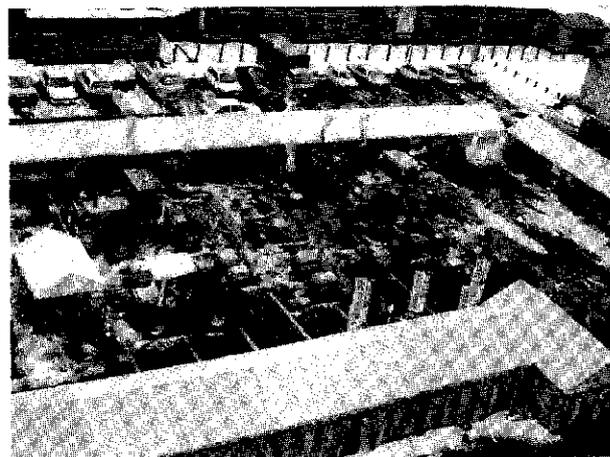


▲フェアへようこそ 観迎門をくるとエアートランポリン、ゴーカートなど子どもたちの楽しみ「えんにちコーナー」、そして大きなエアージェットが。ゲートの中は「克雪技術」がいっぱいです。



抽選会 番号の発表、前に陣取った子どもたちは「だれが当たったか」とキョロ、キョロ。今年の一歩の賞品は「スキー場民宿一泊招待」です。

▶積雪深予想コーナー さて来年は？今までの積雪グラフを見ながら……。あなたは何センチ。



▲克雪技術の展示会場 クロス10駐車場です。屋根雪処理技術、最新鋭除雪機が会場全体に並びました。



▲屋根雪処理技術展示 26社が参加。雪下ろしからの解放はみんなの夢。温水、温風、電気によるシステムなど、年々技術も進んできています。



▲あなたの体力挑戦コーナー 握力、肺活量、腹筋、横とびなど、200人が挑戦しました。結果はコンピュータが診断、大半の方が「普通」でひと安心。がんばったのはやはり子どもたちでした。



最新鋭除雪機械展示 だれでもが使える小型除雪機は人気の。今年は道路除雪の大きな味方の大型除雪機、歩道除雪機も。

にぎやかに **第7回** 克雪

雪に強い健康なまちづくりを旨とする「克
クロス10」を会場に行われ約1万人が
くろう健康」を合い言葉に、雪との
くりからとソフト・ハード面を組
屋根雪処理技術、除雪機の展示
では健康づくり標語などの表

カメラ



▲歯科相談「ブラッシング」 歯みがきで大切なのは歯のマッサージです。日ごろ、歯ブラシをくわえただけでみがいたと思っている人はいません。75人の皆さんが正しい知識を身につけました。



▲健康づくり標語・弁当コンクール入賞者の表彰
たえず健康に関心をもつていただくために募集しました。多くの方から応募いただきありがとうございました。入賞者をお知らせします。(敬称略)

標語入賞者(応募作品：340点)

部門	小学生の部	中学生の部	一般の部
最優秀賞	太田 隆広 (東小6年)	榎熊奈美江 (中条中2年)	岩田喜恵子 (中条新田)
優秀賞	山口 真彦 (東小6年)	須藤 美幸 (中条中2年)	岡田トシエ (中 町)
佳作	相崎 建志 (吉田小2年)	野上 朋美 (吉田中3年)	大島 勝巳 (上 原)

コンクール入賞者(応募作品：28点)

部門	一般のみ
最優秀賞	島田由紀子 (北館坂3)
優秀賞	徳永マスイ (北新田3)
佳作	尾身 弘美 (中 平)
審査員 特別賞	鈴木 幸子 (水 口)
	市村 幸子 (西 寺 町)

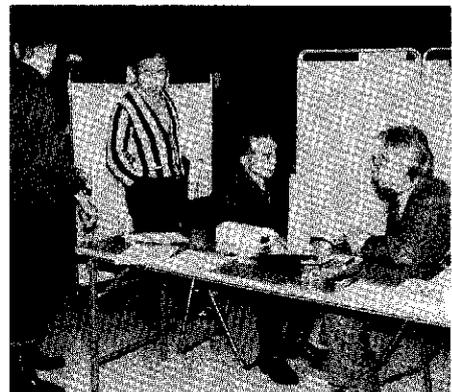


▲優秀弁当展示 「私も作ってみようかしら」



記念講演会 「明日に生きる＝笑いと涙と希望の人生ドラマ」と題し、女優の正司歌江さんが1時間半、今日までの苦労話やエピソードをお話しました。「人生、楽しい気持ちで過ごせば必ずよいことがありますよ」。1,200人の皆さんが聞きいていました。

▶健康相談(内科) 「先ごろの検診で、こんなことを言われましたが……」。健康第一です。定期的な検診、これが大切なんです。



▲みそ汁の試飲コーナー 「あら、このみそ汁おいしいわ。」「わが家でもさっそく試してみましよう。こんな会話が聞かれます。



60年から4人の県知事表彰を生みました。

発明協会が30周年
織物技術の実験
工夫などが数々

10月24日、十日町発明協会（会長：星名甲子郎さん）の30周年記念式典が開催されました。同協会は、昭和33年に織物業界の技術向上を目的とした技術者が中心となり設立。30年間にわたり、地場産業の発展、小・中学校の児童・生徒に対する教育に多大な貢献をしてきました。式典では、会長から「雪国の暮らしに明るい話題が提供されその影響は大です」と学校、事業所、個人などが表彰を受けました。県下でも発明協会があるのは十日町だけ。その活躍により、財団法人発明協会から十日町分会として認められました。

23日の勤労感謝に神宮寺境内で「大感謝祭」が行われました。これは四日町新田の地域活動を続ける若者（代表：金子博明さん）が主催し、今年で7回目。

当日は好天に恵まれてご家族づれが集まり、午前10時から観音堂でお経をあげた後、境内にゴザを敷いて餅と豚汁のサービスに大喜び。

集まったご婦人から「毎年、若い人が一生懸命やってくれて子どもが楽しみにしています」と感謝の言葉が。雪まつりとこの感謝祭は親ぶくを深める年中行事として根つき、町内ぐるみで応援の手が差しのべられています。

勤労の日「大感謝祭」
餅と豚汁に舌つづみ



すくくのびる餅だ、うまいね！



伝統ある願入っ子の開校式

分校生活スタート
春まで本校と
お別れです

11月30日、東下組小学校（林寛二校長）願入分校（磯部先生）の開校式が行われ、水落輝夫君（4年）と水落和博君（同）の二人が分校生活に入りました。

開校式では、林校長が「冬の安全を考え、いい先生に恵まれ地域の人が喜んで応援してくれたので開校のはこびになりました。元気に頑張ってください」と話されました。

二人からも「ほくたちのために分校を開いてどうもありがとう。みんなと別れるのはさびしいけど勉強に頑張ります」と元気な声。最後に全員で「願入分校のうた」を合唱して子どもたちを励まし合いました。

「もうけることを考えず、コツとやっていたのでここまで……」とつぶやいた石沢さん。この言葉には五十年間、この道一筋に人生を歩んできたさわやかな響きを感じられました。

若夫婦にまじって「前掛け姿、かまどに向う姿」その身のこなしはとて八十二歳のお年寄りとは思えません。明治・大正・昭和と時代の波を経験したとは思えないほど人なつっこい目。このお年寄りのどこに喜びと悲しみが眠っているかと思う柔和な顔。

石沢家の七人兄弟の三男として生まれ、尋常小学校を出てすぐ、家を飛び出し東京へ武者修業の旅。その後「いちから出発」と二十二歳の時、帰郷していちからやくそば職人として技術を磨き、小じんま

りした店をかまえる夢が実現。 「当時はすべて手づくり。のんびりしたい時代でした。いまでは機械のすごさに驚きました。設備が整うのにつれ、若夫婦の頑張りも手伝ってお陰さまでお得意さんも増えていきます」と、なつかしそくに語りながら笑いも飛び出します。

今はそばゆでのお手伝い、朝目が覚めるとすぐ湯を沸かして一日の準備。「私からそばをとったら何もありません。夢我夢中で働いてきました。職人氣質も変わったなあ」ともう石沢さんの出る幕は少しづつなくなりましたと話します。

「テレビの忠臣蔵や水戸黄門を見るのが楽しみです」と石沢さんの目は遠い昔を思い出しています。

はりまざるそば ⑨



元気でやって
います

石沢 邦由さん(82歳)
(土市3 ☎58-2077)





地域活性化はいかにして……

地域づくりをライフワークに

「妻有塾（尾身伝吉代表）」

ふるさとを愛する若者

「妻有塾」は、三年前に吉田地区公民館で開かれた「第三回星まつり・星空の下の村づくり・町づくりシンポジウム」がきっかけでできたグループです。

塾のねらいは、「だれのためでもなく自らの生き方として地域づくりを考え、新しい時代を作ろう」と村づくりを自分のライフワークとしてとらえ、進めていくことです。

みなさんと一緒につくるページです。楽しい話題や出来事、また「こんなことを取り上げて」といったご意見など、何でもお寄せください。取材や写真撮影が必要なものは、連絡をいただければお伺いします。連絡は——総務課文書広報係（☎57-3111内線213、214）



青年学級 絵画コース

連絡先：青山明子さん（袋町西 ☎ 57-8571）

私たちは、青年学級絵画コースには、十二月三日現在、男女含め十二人在級しています。活動内容は月初めに計画を立て、製作に移ります。今年一年間に製作した作品ですが、個人では油絵、コンテ画、デッサン、絵本等。また、共同で卵の殻による「雪上カーニバル」

のモザイクを製作しました。クリスマス商戦たけなわの折、「クリスマスカードを作って、姉妹都市コモ市へ送ってみては」と友人に投げ掛けられ、みんなで作ることにしました。十日町市がコモ市と姉妹都市を結んでいることは頭の中になりましたが、実生活上では全く交流がないということです。それだけにクリスマスカードを贈ることによって、さらに交流の場がふくらめば嬉しいと思っています。



交流の輪をのせて、さわやかなごあいさつ

会員は二十人。職業、年齢もさまざまですが、ふるさとを愛する気持ちは人一倍以上の者の集まりです。嫁不足問題など山積する課題がたくさん。ただ、行政に任せただけでいいだろうか。今だからこそ本気になって我々の住むこの地域を考えてみようじゃないかと活動しています。

地方のパワーを中央に

数カ月に一度の割合で会を開き、各地で村づくりを進める人たちと情報交換を行い、議員や企業経営者を招いての講演会は塾生にとっ て実り多いものとなっています。「理論」より「行動」をと一掃刈りツアーに。都会に田舎の商品を売り込もうと年数回、東京の街中にテントを張り、ふるさと物産展を開く塾生もいます。

今年二月、安塚町の主催で東京後楽園球場で行われた雪のイベントに象徴されるように、地方のパワーを都会で試そうとする動きが大きくなっている。

地方に暮らす人々の意気込みやバイタリティーを伝えることによって、「都会」あるいは「中央」に地方の存在価値を高め、本来の意味での「地方の時代」がくるのではないのでしょうか。こういう時だからこそピンチをチャンスに変えていき、よりしたたかにたくましく生きたいと考えています。

こんにちは。



市役所です。

市税の仕事を進めるうえで、たいていいます。そこで納税組合長のひ実・税務課長にお話していただきました

くさんの方々からご協力をいただき、とり、田政春さん（馬場3）と吉田た。

身近なところで
役立っています

川田 税は私たち市民が安全で豊かな生活を送るために欠かせないと思っています。それだけに日ごろ、税の役割やしぐみについて正しい知識をもつことが、大切になると思っています。

吉田 そうですね。「税はわかりにくい」という声をお聞きしますけど、税務課はできる限り市民の皆さんに理解を深めていただく努力をしています。

川田 これを機会に勉強させていただきます。

吉田 「税」は身近な例をみても道路、下水道、学校、公園などの公共サービスが充実されるなどいろいろあるところに役立っています。安全で豊かな生活を維持するために市民生活の基盤を築く大切な財源です。

川田 いわば、税金は会費みたいなものですね。

吉田 定められた法律によって税金がかかりますし、納税の義務もあります。

いろいろな種類が
あります

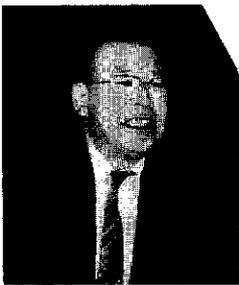
川田 行政を進めるうえで大切な財源になっていることはわかるのですが、市の税金はどれくらい入るのですか。また、その使いみちを教えてください。



川田 政春さん

吉田 八月二十五日号の市報でお知らせしましたが、六十一年度の一般会計決算で歳入総額は一二六億七〇一七万円で市税が二五・八％（三二億六六六万円）を占めています。その内訳は、市民税が四六・一％（一五億八〇九五万円）固定資産税三八・五％（一二億五六七五万円）、たばこ消費税六・一％（一億九八五一万円）、電気税四・三％（一億四二一六万円）、その他五・〇％（一億六二二五万円）となっています。

その主な使いみちは児童、老人、心身障害者のための社会福祉や道路、橋、公園、学校、公営住宅の建設や園場整備、一般経常経費（人件費・物件費など）に当てられています。



吉田 実 課長

川田 税金には、どんな種類がありますか。

吉田 種類は、大別すると下の表のとおりです。税務課は、市民税係、固定資産税係、管理取納係の三つの係で税関係の仕事をしています。

市民税係は、市民税の課税や農業所得標準の作成などの業務を、固定資産税係は、固定資産税や都市計画税、特別土地保有税の評価、課税をしています。管理取納係は、市税や国民健康保険料の徴収、各種証明などの業務をしています。

納税は社会参加の
第一歩です

川田 税金の徴収というお話がありました。滞納額はどのくらいあるもんですか。あわせて納付方法もお聞きしたいのですが。

吉田 できるだけ滞納を少なくする努力をしています。市税は一億一九六〇万円、国民健康保険料は一億一四〇万円となっています。税金の納期限が過ぎても未納の場合には二十日以内に督促状をお送りします。税金を納める方法として口座振替制度があります。期限が到来するつど、納税者の取引金融機関の口座から自動的に振り替えによって納める便利な方法です。

納税者に納付の督促をし、それでもなお、納められない場合は催告書を送ります。さらに財産の差し押えをし、換価するなどの徴収手続きをしています。

川田 最後に一言お聞きしたいの

です。けれど毎年、確定申告を税理士さんにお願ひし、正しく申告を行っています。これから決算をむかえ、申告時期になりますね。

吉田 これからも皆さんから税の意義を理解していただくために市報とおかまちでお知らせします。

また、申告や納税などの相談を受け付けていますのでどうぞ、お気軽においでください。なお、いっそう適正、公平の課税に努めてまいります。

国 税	間 接 税	
	直 接 税	間 接 税
	所得税、法人税、相続税、贈与税	酒税、たばこ消費税、砂糖消費税、揮発油税、地方道路税、石油税、物品税、入場税、自動車重量税、印紙税、登録免許税など
地 方 税	普 通 税	
	道 府 県 税	目 的 税
	道府県民税、事業税、不動産取得税、道府県たばこ消費税、娯楽施設利用税、料理飲食等消費税、自動車税、狩猟者登録税など	自動車取得税、軽油引取税、水利地益税、入猟税
	市町村民税、固定資産税、軽自動車税、市町村たばこ消費税、電気税、木材引取税、特別土地保有税など	都市計画税、入湯税、事業所税、国民健康保険税(料)など



大きくなあれ

高橋 愛ちゃん(3歳)

信治・喜代美さん長女 (南新田町2)

6人家族なの。カラオケが大好き。お父さんの車で覚えるの。歌謡曲も歌えるよ。妹の香ちゃん(1歳半)が大きくなったらデュエットするの。

じょうずに描けたネ!

水沢南部保育園



飯塚 拓也くん(6歳)

園に行くのが楽しいんだ。ザリガニが待ってるんだよ。



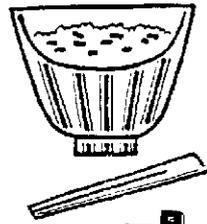
富井 迪香子ちゃん(5歳)

あや飛びができるの。お姉ちゃんに教えてもらったの。

材料 (5人分)

- ウインナーソーセージ…1パック
- カリフラワー…500g
- カレー粉…大さじ1
- サラダ油…大さじ3~4
- 塩…小さじ1 ●酒…大さじ2
- コショウ…少々
- 水…カップ 5
- 化学調味料…少々

わが家の味



手軽な秋の材料で
できます

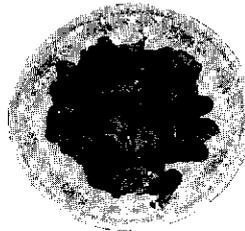


佐藤 キヨさん
(川治内後・48歳)
☎52-2413

わが家で採ったカリフラワーで作ってみました。野菜ぎらいなお子さまにいかがでしょうか。

●作り方

- ①カリフラワーを食べやすい大きさに切り、よく水洗いします。
- ②ウインナーは、先のとこりに十字の切れ目を入れます。
- ③厚手の鍋でサラダ油を熱し、カリフラワーを入れます。油が回っ



カレー味は子どもも大好き!

たら、水を加えて3~4分ふたをして蒸します。その後、ウインナーを入れます。

④カリフラワーが好みの柔らかさになったら、化学調味料、酒、コショウ、塩で味を整えて、カレー粉をふりかけて色よく仕上げます。ポイント★カリフラワーをいためる時、焦げやすいので火は弱めにする。蒸し過ぎると歯ごたえがなくなりますので注意してください。

カリフラワーの
カレーのため

キャンパスだより

Vol. 9



西小学校

…校訓…

自主、協同、進取

一年生では「いも焼き」体験による作文指導を、三年生では巨大カボチャを作り、その驚きや感動を作文・絵画指導をしています。



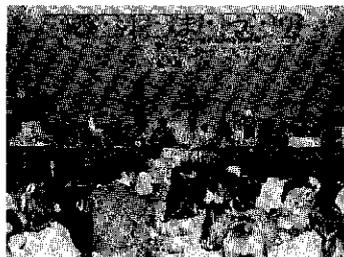
▼巨大カボチャ!
なんと28kgです

▲「ハツカ、ホツカ」の気持ちを作文にします

●体験学習を通して収穫や完成の喜び、感動を大切に、教室での学習の中に生かす効果をあげようと試みています。

児童会活動「西小祭り」

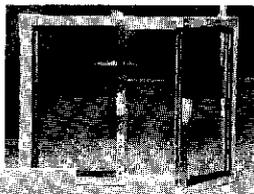
児童会主催の「西小祭り」が、毎年十一月に行われています。今年も地区ごとに製作した「みこし」、学級ごとの出し物、絵、全校児童・先生によるダンスなど、子どもたちのアイデアや手づくりによる楽しい祭りでした。



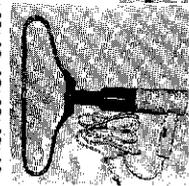
地区の5つのみこしプラス先生みこし合わせて6つのみこしがステージに。かついで校内を回します

「発明工夫」全国展でも入賞

夏休み中に作られる発明工夫作品では毎年、全国展に県から推薦され、昭和五十九年の科学技術庁長官賞をはじめ、すばらしい成果を上げてきています。



▼「ハンガー式乾燥機」今年の全国展に出品中です



▲「引き戸、開き戸が両用できる戸」61年の科学技術庁長官奨励賞の作品です



寄付ありがとう

(敬称略)

特別養護老人ホーム「三好園」建設運営資金(11月30日受け付け分まで) = 累計274印内、14団体、74個人、410法人から2,436万1,677円

- 町内 旭ヶ丘(96戸・77,000円)
- 団体 十日町市中魚沼郡歯科医師会(52万円) 魚沼中条簡易保険海外旅行交友会(30万円)・同婦人部会(20万円) 下条中学校第10回生一同(45,320円)
- 個人 長津公認会計士事務所(高田町3南・1万円)
- 法人 十日町地区=㈱上常商店、㈱植木電気商会、㈱サウナ泉、㈱一川酒店、㈱十日町紋章、㈱イチムラ百貨店、岩崎電機㈱、㈱大清商店、㈱エビスヤ、㈱ヤマダヤ、三井生命保険㈱、㈱桃林堂、㈱みかわや、㈱一誠館、㈱小国屋商店、㈱原田屋旅

館、㈱夏井商店、常盤屋商事㈱、㈱高野ミシン商会、㈱寿司源、㈱マルシゲ商会、㈱カネカ樋口金物店、十日町興業㈱、㈱北原塗料店
 中条地区=㈱十日町オーテ、㈱オオタ電子、㈱福島建設
 川治地区=㈱ケンコー薬品、㈱山本リース、㈱フルタ工芸、㈱清喜屋金物店、㈱田中印刷所、㈱瀧政、マル一染工㈱、北越上下水道㈱、㈱旭産業、㈱十日町織産、㈱新井型紙店、ヤマニ車体工業㈱、㈱村山興業、㈱志なのや、㈱沖建設、㈱辰巳建築設計事務所
 六箇地区=㈱鷹の湯
 ※お名前は9月10日受け付け分まで
 博物館へ(各種資料) = 樋口亮一(上町) 村山勇(新宮2) 富井伊松(本町1上) 竹内元一(川治下町2) 小林由弘(水口) 岸野元一(下山) 中町保夫(為永) 太田益夫(南鏡坂) 丸山幸男(城之古1) 山田正(水口)

佐藤善治(四日町新田3) 岩田孝一(寿町1) 上田幸治(梅沢) 福島力松(峠) 佐藤茂太郎(峠) 村山憲吾(岩野) 金沢六平(太田島2) 齊木弘(春日町3) 田村達夫(中条旭町) 小林耕作(水口) 佐野良吉(稲荷町3東) 藤木秀三(中条旭町) 小宮山佳枝(宮下町西) 高橋アキ(川西町) 花ヶ崎盛明(上越市) 宮善鉄工所(本町5) 吉沢織物㈱(本町1下)

社会福祉事業へ=服部みよの(本町1上・10万円…喜寿祝) 岡村建治(1,000円) 十日町市農業協同組合(25,860円) ボーイスカウト十日町第一団(13,976円…街頭募金) 中条旭町児童会(13,676円…廃品回収) 川崎信夫(川西町・18,600円)

なかさわ作業所へ=関口潔(カラーテレビ1台)

交通遺児等援助基金(11月末現在:842万5,680円) = 十日町オートクラブ代表渡辺進(3万円)



作業停電

東北電力㈱十日町営業所 ☎52-3107

12月16日(水)午後1時~4時◆太田島1、馬場4の一部 午後0時半~1時・午後4時~4時半◆南雲、大石、中在家、水沢市ノ沢の全部

12月17日(木)午前9時半~正午◆稲荷町3本通り、稲荷町西、西本町1・2、南新田町1の各一部

12月18日(金)午前9時~正午◆背戸の全部◆中町、下町、中条島の一部

募 昭和63年度訓練生(集)

十日町高等職業訓練校(学校町1 ☎57-1105)

応募資格 高等学校を卒業された人(来春の卒業見込みを含む)で色覚が特に問題のない人であれば応募できます。

科名	定員	訓練期間	開始月	訓練内容
工芸織物	20人	1カ年	4月	織物の組織・分解・設計等の関連知識と服地・紬・帯・タペストリ等の製織実習
染色工芸	20人	1カ年	4月	浸染・捺染等の関連知識と型染・友禅染技法によるきもの・のれん等の染色加工実習
デザイン	20人	1カ年	4月	文様についての歴史・原理・形式等の関連知識と図柄の描き方・着彩法等の制作実習

たいいく・スポーツ

体育課

(総合体育館内 ☎52-4377)

第9回 十日町新雪ジョギングマラソン大会

スタート: 63年1月2日(土) 午前11時

- ▷受け付け 午前8時30分~9時40分
- ▷開会式 午前10時~
- ▷集合場所 十日町中学校体育館

コース 10km: 十日町中グラウンド → 国道252号出口(北原)折返し
 5km: 十日町中グラウンド → 中町地内折返し
 3km: 十日町中グラウンド → 交通公園入口(上原)折返し

参加料 児童・生徒: 700円 大人: 1,500円(※申込時に納入してください)
 申込先 総合体育館または大久保善雄(新座2大英織物㈱内 ☎52-2916)へ。
 締め切り 12月20日(日) ※当日は受け付けません。



十日町スイミングスクールから

日曜日 自由遊泳時間の変更
 期間 12月1日~63年3月末まで
 時間 午後1時~3時

休館 年末年始
 12月27日(日)午後~1月3日(日)まで

12月の体育施設
 無料開放日は 26日(土) です

年末年始の市役所業務

市役所では、12月29日(火)から1月3日(木)まで平常業務を休ませていただきます。

ただし、市民課、税務課、保健衛生課、会計課の窓口は29日(火)は1日中、30日(水)は午前中業務を行います。



年末年始
休みます

羽根川荘・四ツ宮荘

12月28日(月)～1月4日(月)

羽根川荘については1月15日(小正月)も休みます。
また来年もよろしくお願ひします。

クロス10 年末年始の 休館・営業

〈休館日〉

- 12月27日(日) 物産ホールのみ(たな卸しのため)
- 12月28日(月)から1月1日(金)
- 12月13日(日)から3月13日(日)の間の日曜日(2月14日(日)は除く)

〈営業日〉

- 1月2日(土)、3日(日)は午前10時から午後3時まで
- 1月4日(月)からは通常営業します。

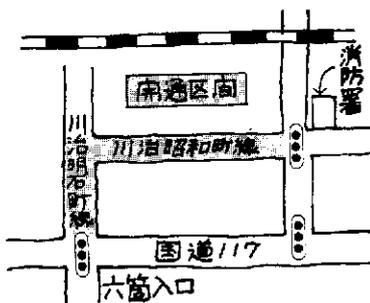
年末年始のごみ収集

12月31日(木)～1月4日(月)まで休みます。

★ごみの持ち込みは、つぎのとおりです。

焼却場……12月31日(木)午前中まで
高城沢……12月30日(水)まで

12月10日から通れます



固定資産税の申告・届出を忘れないでね

土地の申告・家屋の届出は —— 63年1月20日(水)までに
償却資産の申告は —— 63年1月30日(土)までに

〈土地〉

住宅の敷地として使っている土地は、事務所・店舗などの住宅以外の土地に比べ、特例により税金が軽減されるしくみになっています。

62年中につきのとおり異動した人は申告が必要となります。

- ①住宅の敷地でなかった土地に住宅を新築または増築した人
- ②住宅をとりこわし、または事務所・店舗など住宅以外のものにかえた人

〈家屋〉

住宅または事務所・店舗などの家屋を62年中にとりこわした人は届出をしてください。

▶土地の申告・家屋の届出は印鑑が必要です。

〈償却資産〉

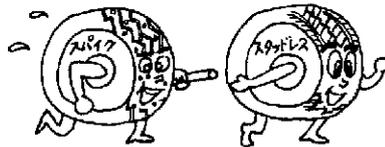
会社や個人で工場や商店を営んでいる人がその事業のために用いることができる機械・器具・備品等をいいます。この償却資産を所有する個人、法人等は、63年1月1日現在の資産を申告していただくことになっています。また、62年中に償却資産を所有した事業所も申告が必要です。

■問い合わせ先 税務課固定資産税係(☎内線111・112)へ。

スパイクタイヤの使用自粛 のお願い

新潟県

県では、スパイクタイヤの使用によって生ずる道路の被害や粉じんの発生を防止するために、「スパイクタイヤ不使用」の周知に努めています。62年冬期もタイヤメーカー各社に対し、スタッドレスタイヤの販売拡大を指導し、その普及促進に取り組んでいます。ドライバーの皆さん、冬期間は安全運転に心がけるとともに「スパイクタイヤ」の自粛にご協力をお願いします。



冬の火災予防

消えたかな!

気になるあの火もう一度

今年1月から11月24日までに市内で発生した火災は19件です。このうち建物火災は10件(全焼2棟、半焼2棟、部分焼6棟)となっています。

冬は、火気を多く使用しますので、つぎのことに注意しましょう。

- ①火気のまわりを整理整頓する。
- ②暖房機器の給油、移動は消火を確認する。
- ③天ぷら鍋の使用中は、その場を離れない。
- ④ガスボンベ、配管などは雪囲いをする。
- ⑤幼児、老人などは避難しやすい場所に寝かせる。

12月交通安全キャンペーン

12月11日(金)～63年1月10日(日)

年末年始の 交通事故防止運動

～たった1杯の酒が事故をまねく～

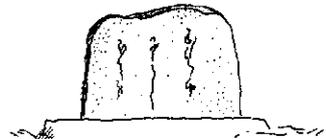
- ★運転するときは酒を飲まない。
- ★酒を飲んだら運転しない。
- ★運転する人には酒を飲ませない。

11月 交通事故発生状況()内61年

市町村名	発件数	負傷者数	死者数
十日町市	11(12)	20(15)	0(0)
川西町	1(0)	1(0)	0(0)
津南町	8(5)	9(5)	0(0)
中里村	3(1)	4(1)	0(0)
小計	23(18)	34(21)	0(0)
累計	164(164)	202(202)	2(4)

ふるさとの歴史散歩

市史編さん室 ③②⑨



芭蕉の句碑(3) 聖衆院

台石の北面には「可楽庵桃路建之」と建立者が、南面には「寛政四年六月十二日」の歳月が刻まれている。

水野町・聖衆院の境内、駐車場の一角に「芭蕉翁」の三字を刻んだ碑が見られる。文字が緑に彩られ、だれの目にも「それ」とわかる趣向がこらされている。

春もや、

けしきと、のふ月と梅

の一句が記されている。この句は芭蕉が元禄六年一月に詠んだもので、句意は月光の朧と梅花のほころびで春のけはいがしたいにととつてくるということであろう。



聖衆院に建つ「芭蕉翁」

伊勢吟杖記「俳諧伊勢物語」の稿本がある。幕末、十日町正風会を主催した根津閑得は彼の孫である。元禄七年、蕉翁逝つての三百年忌が間もなくやってくる。

話題の人 登場

—36—

全国統計大会で
通産大臣表彰

高橋庸子さん
(袋町東・50歳)

十月二十九日、新潟県民会館で行われた全国統計大会の席上、多年にわたる調査員としての献身的な努力が認められて通商産業大臣表彰を受けられました。

高橋さんは、昭和五十三年以来、国勢調査、工業統計調査をはじめ数多くの統計に従事されました。いまでも他の調査員の模範となり活躍されています。

気さくな人柄の持ち主。地域の調査ウーマンとして顔なじみで親しまれています。特に「訪問した時『ご苦労さんです』というあいさ



つが返ってくる」とその苦労も忘れてしまうほどです」と。

「このたびの受賞の喜びを一思ってもみなかったことです。家族の励ましと理解があったからです」と、ほほえみながら話してくれました。

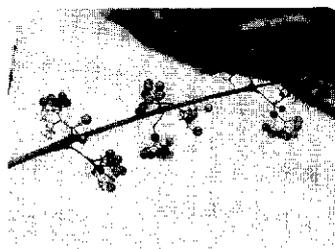
「調査した一つ一つの積み重ねから経済動向を示す指標が生まれる、これが一つの魅力でもありません」。委嘱されている六十五人の調査員とのつき合いも生まれ、全員で年一度の研修旅行も楽しみの一つだそうです。趣味は詩吟。



●連絡は—
総務課文書広報係
☎57-3111内線213・214

とのかまちの自然

ムラサキシキブ ⑨



山地に普通に生える落葉低木で高さ1~3mになります。秋、優雅な紫色の果実をつけます。実の風情を美化して、源氏物語の作者紫式部の名に重ねて呼んだものです。あまり山の草木に関心のない人も、この名前だけは忘れないようです。

紫色の果実は、葉が落ちた後も残り、枯れ木、枯れ草の中でひときわ目立ちます。

材は、まっすぐで丈夫なので、箸、げんのうや洋傘の柄などに用いられたということです。



「来年は何かやってみようか...」。そんなことを考えている方は一度、皆さんの「茶の間」をのぞいてみてください。今年もあとわずかです。よいお年をお迎えください。